

Kakehashi いさはや

2025

Vol. **15**

令和7年7月発行



2024-25

令和6年度 活動報告

Highlights of 2024

令和6年度 活動報告

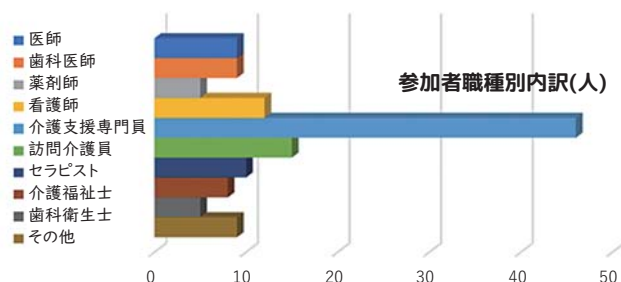
在宅医療・介護関係者研修会

4回開催

参加者 延べ128名

令和6年度は諫早医師会、諫早市歯科医師会、長崎県訪問看護ステーション連絡協議会諫早地区、諫早市在宅ケアサークルにご協力いただき、研修会を開催しました。今年度から集合研修を復活させ、新たにYouTube配信も行いました。視聴された方から「空いた時間に観れて良かった」など大変好評をいただきました。

- ・『血圧のはなし』 あいず訪問看護ステーション諫早 増丸 昇馬先生
- ・『健口図鑑』 かわい歯科クリニック 河井 洋祐先生
- ・『みんなで考えよう！本人の思いをつなぐ支援』 グループワーク研修
- ・『在宅医療における整形外科疾患について』 たけさこ整形外科 竹迫 久享先生

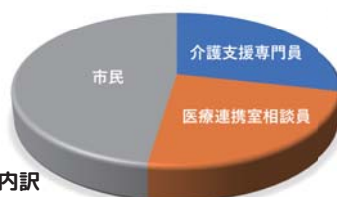


相談支援

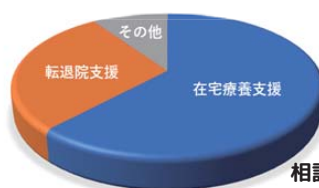
当センターに寄せられた相談件数

21件

相談者内訳



相談種別



介護支援専門員や医療連携室相談員から在宅医療・介護に関する相談に対し、情報提供や助言に努めました。市民からの相談・問い合わせもあり、必要な情報提供や関係機関へ繋ぎ、対応等を情報共有しました。

相談事例

90代男性、要介護4。透析治療中。どこで最期を迎えるか、近日中に家族と話し合う予定。透析送迎、看取り対応まで可能な施設はあるか。【居宅ケアマネ】

施設情報から透析送迎、看取り対応可能な施設を紹介。本人、家族がどのように希望されるか確認し、方向性が決まり、必要があれば再度ご相談いただくように伝える。

50代女性、高次脳機能障害、生活保護という条件で入所できる施設はないか。【市外連携室相談員】

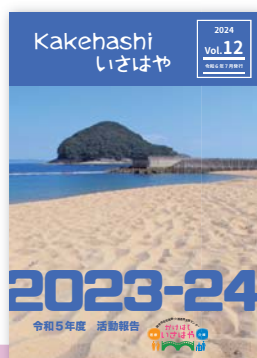
生活保護でも入所できる施設は、施設情報から閲覧可能。高次脳機能障害については直接施設に問い合わせないとわからない。生活保護の65歳以下は障害サービス優先ではないか、担当ケースワーカーに確認することを勧める。

情報紙Kakehashiいさはや

Vol.12

Vol.13

Vol.14



Vol.12は、当センターの令和5年度活動報告を掲載し、Vol.13では、諫早市が作成したACPの冊子についてご紹介しました。市民への普及啓発と同様に、専門職の皆様にも知っていただきたい内容となっています。

Vol.14は、「みんなで考えよう！本人の思いをつなぐ支援」として開催したグループワーク研修をご紹介しています。医師の参加も多く、活発な意見が交わされました。

在宅医療と介護の市民講演会

2 回開催
参加者 延べ 132 名

令和6年度は高来地域、小栗地区で開催しました。
諫早医師会、歯科医師会、薬剤師会のご協力を得て、在宅医療について、それぞれの先生方からお話をいただきました。
地域包括支援センターからは介護サービスの申請から利用までの流れやサービス内容について説明をしていただきました。

【参加された方の感想】

- ・母の事も重なり、また私たち夫婦の将来のことも考えると、大変参考になり、ちょっとしたギモンがとれました。
- ・自分や家族が、介護が必要になった時、予後が短い場合、より納得できる暮らしができるように家族で話し合っておく必要があると思いました。

お気軽座談会

3 回開催
参加者 延べ 39 名

市民の皆様に向けて、在宅医療と介護についての理解を深めてもらうために、サロン等で、4つのテーマでお話させていただきます。

【参加された方の感想】

- ・非常に参考になりました。家族との話し合いは簡単そうで、簡単ではなさそうです。ゆっくり話す機会が早々ない。
- ・現在は二人元気ですけど、いずれ介護される時が来ると思うので、その時の参考になりました。



医療・介護の資源の把握

当センターのホームページでは市内の在宅医療機関、訪問歯科診療所、訪問薬局や在宅介護サービス、高齢者施設、介護タクシーの情報を定期的に更新し、掲載しています。

また、諫早市グループホーム連絡協議会のご協力を得て、令和7年2月から毎月15日現在の空床情報の公開を始めました。

ぜひ、ご活用ください。

諫早市
グループホーム
空床情報

地域ケア会議等

今年度も各地域包括支援センター主催の研修や地域ケア会議に参加し、地域包括支援センターの取り組みや各圏域ごとのケアマネジャーの困りごと等を共有させていただきました。

今後も、圏域で抱えている地域課題の違いを知るためにも各包括の研修会、会議等に参加し、継続的に情報交換等をおこなっていききたいと思います。

「入退院支援連携ガイドブック」アンケート調査

令和3年12月に改訂した「諫早市入退院支援連携ガイドブック」について、運用方法、情報提供書等の見直しのため、諫早市地域包括ケア推進課と協力しアンケート調査を実施しました。

情報提供書の改善点については多くのご意見があり、内容を十分精査し反映できるか検討が必要と感じました。市内では広く周知、活用されていますが、より良いものとなるよう市と協力し、改訂に向けて取り組みます。



『諫早市の防災情報アレコレ』



諫早市危機管理課の碓様を講師にお迎えし、災害から身を守るため、「①災害を知る」「②避難を知る」「③防災情報を知る」の3つのテーマでお話しいただきました。

様々な災害に備えるために、利用者だけでなく、自身の事も含めて、普段から防災マップ等を活用して、地域のリスクを知り、避難方法を確認し、正確な情報の入手手段を確保しておくことなど、改めて認識することができました。

多くの方に参加していただき、関心の高さがうかがえました。

第7回日本在宅医療連合学会大会に参加してきました

R7.6.14(土)・15(日)

6月14日・15日にかけて、日本在宅医療連合学会大会が出島メッセ長崎にて開催されました。在宅医療に関する学会ということもあり、かけはしいさはやも参加してきました。全国の在宅医療に携わる医師や看護師など医療従事者、介護関係者、教育関係者や当事者の方など、幅広い属性の参加者が集う学会でした。

基調講演のほかシンポジウム、ワークショップやポスター展示など2日間にわたって様々な企画があり、興味深いものばかりでした。中でもACPに関してのシンポジウムにいくつか参加し、在宅と医療機関との認識のギャップがあることや、ACPとは特別なことではないという意見など聴くことができ、新たな知見を深めることができました。



Information 令和7年度講演会・研修会開催予定

「在宅医療と介護」の市民講演会

在宅医療ってなあに？～あなたを支える医療と介護～

令和7年9月6日(土) 14時から

諫早文化会館 中ホール

今年度は三師会、中央部地域包括支援センターのご協力いただき、開催します。

また新たな取り組みとして、薬剤師会、栄養士会、歯科衛生士会のブースを設置し、様々な情報を発信していただきます。専門職の皆様もぜひご参加ください。

在宅医療・介護関係者研修会

昼間に開催！

第2回 9月25日(木) 14時～15時

『(仮)慢性心不全について』

講師：富永 僚様

(まちのかかりつけナース 代表)

第3回 11月(予定)

講師：諫早市薬剤師会

第4回 R8.3月(予定)

講師：諫早医師会



諫早市在宅医療・介護連携支援センター かけはしいさはや

〒854-0061 諫早市宇都町29-1 健康福祉センター内

TEL: 46-3166 FAX: 46-3167

E-mail: isahaya.zaitaku.renkei@iaa.itkeeper.ne.jp

URL: <https://kakehashi-isahaya.com/>

かけはしいHP

